

(問い合わせ先)

第八管区海上保安本部マリンレジャー安全推進室

代表TEL：0773-76-4100

警備救難部 救難課長

田中 内線 3250



平成27年4月22日

第八管区海上保安本部

ゴールデン・ウィーク期間のマリンレジャー安全推進活動について ～ 海で楽しく遊ぶために ～

第八管区海上保安本部では、本格的なレジャー・シーズンの幕開けとなるゴールデン・ウィーク期間中の平成27年4月29日(水)から5月6日(水)の8日間、事故防止のための安全推進活動を実施します。

1. 期間中の重点事項

ゴールデン・ウィーク期間中は、管内各地でプレジャーボートでの遊走のほか、磯場や防波堤からの魚釣りなどのマリンレジャーが活発になり、特に中京地区や京阪神地区など、遠隔地からもマリンレジャー目的で来訪する人が増えることから、以下の事項に重点を置いた活動を行います。

- 機関故障や荒天による航行不能など、プレジャーボートの事故防止
- 磯場や防波堤からの海中転落など、釣り中の事故防止
- 中京地区や京阪神地区などの遠隔地からの来訪者への安全啓発

先般、瀬戸内海(愛媛県沖、香川県沖)で発生した海上タクシー等の火災や衝突事故を踏まえ、期間中多数の利用者が見込まれる遊覧船や観光船等を含めて事故防止を図ります。

2. 期間中の具体的な取り組み

マリンレジャーを安全に楽しんでいただくために、期間中は、海岸や海上での安全パトロールを行うほか、各種レジャー施設、集客施設等での安全啓発活動を通じ、以下の事項を中心に呼びかけ等を行います。

- 自己救命策3つの基本(ライフジャケットの常時着用、防水パック入りの携帯電話の携行、海のもしもは「118番」)
- 発航前点検の確実な実施
- M I C S を活用した気象情報・安全情報等の入手

※4月10日からスマートフォン専用のM I C S サイトが利用可能

○ 遊覧船や観光船等の小型旅客船への安全点検、安全指導
本部、各海上保安部署の活動予定は添付資料のとおりです。

取材については、それぞれの海上保安部署へお問い合わせください。



スマホ版
M I C S サイト

安全推進活動主要行事予定

(1) 共通の取り組み

事前の啓発活動	マリーナ、釣具店、ダイビングショップ等を訪問し、顧客に対する自己救命策の確保の呼びかけ依頼、安全情報の提供
	漁協、船着場を訪問しての安全啓発活動
現場直接指導	プレジャーボート及び釣り人等への直接安全指導

(※ 訪問施設、具体的日程については、各部署で異なります。)

(2) 本部及び各海上保安部署の取り組み

部署	活動日	活動内容及び活動場所等
第八管区 海上保安本部	5月2日	舞鶴若狭自動車道 西紀 SA において、海難防止の啓発活動及びパンフレット等を配布
敦賀保安部	4月26日	敦賀港内において、福井県小型船交通安全協議会所属の安全パトロール艇と合同で、プレジャーボートに対する航行安全指導を実施 (パトロールに先立ち、出動式を実施)
	4月29日 ～ 5月6日	各自治体の行政チャンネル、FM ラジオ放送などを通じ、海難防止を呼びかけ
	5月2日 ～ 5月5日	敦賀市周辺の港において、プレジャーボートに対し、海難防止指導を早朝に実施
	4月28日	東尋坊遊覧船に対する安全点検
小浜保安署	4月23日	「蘇洞門（そとも）めぐり」遊覧船に対する安全点検
	5月5日	小浜市主催イベント「はたらく乗り物大集合」にて巡視艇一般公開に併せ海難防止の啓発活動、パンフレット等を配布
舞鶴保安部	4月22日	舞鶴港遊覧船の安全点検及び海難防止指導（運輸局と合同）

舞鶴保安部	4月24日	地元ラジオ局「FMいかる」に出演し、GW安全推進活動の周知、各種安全情報提供等を行う
	4月29日 ～ 5月6日	幹線道路沿いの電光掲示板を利用した海難防止スライドの提示 (京都府内 8箇所)
宮津保安署	4月22日	天橋立観光船に対する安全総点検 (観光船乗り場にて出動式を実施)
香住保安署	4月28日	香住港及び浜坂港の遊覧船に対する安全点検 (香住港にて出動式を実施)
境保安部	4月28日	隠岐汽船旅客船に対する安全点検
	4月29日	道の駅「たたらば壱番地」における海難防止活動
	4月28日 ～ 5月1日	フェリー一舷門警戒
鳥取保安署	4月26日	青谷町長尾鼻において、磯釣組合員との合同安全指導
隠岐保安署	4月28日	遊覧船「かつば」(西郷)に対する安全点検
浜田保安部	5月3日	道の駅「ゆうひパーク浜田」における、海上保安庁マスコット「うみまる」の海難及び海浜事故防止活動

H 2 6 年度ゴールデン・ウィーク期間中の活動状況

1 現場での安全指導



釣り人への安全指導



プレジャーボート利用者への安全指導

2 道の駅、マリーナ、釣具店等での安全啓発活動



集客施設（しまねお魚センター）での安全啓発活動



道の駅での安全啓発活動

3 旅客船等への安全点検



安全点検前の出動式



遊覧船への安全点検

H26年度ゴールデン・ウィーク期間中の 船舶事故及び人身事故の主な事故例

1 船舶事故



発生日時	平成26年5月3日（土）1200頃
発生場所	京都府与謝郡伊根町沖
事故者	大阪府大阪市在住の男性2人（61歳及び27歳） 【救命胴衣着用】
概要	ミニボート※（写真のゴムボートに2名乗船）で遊漁を行った後、帰港するため航行を開始したが、向かい風が強いことから帰還困難に陥り、所持していた携帯電話で118番通報し、巡視艇により救助されたもの。
天候	曇り、西の風15m、波1m

※ミニボート：長さ3m未満かつ、機関出力1.5kW(2馬力)未満の船舶

2 人身事故



発生日時 平成26年5月3日(土) 1400頃
発生場所 福井県敦賀市所在の岩場(陸上から約30m)
事故者 A: 福井県敦賀市在住の男性1人(32歳)
B: 福井県鯖江市在住の男性1人(52歳)
【救命胴衣着用】

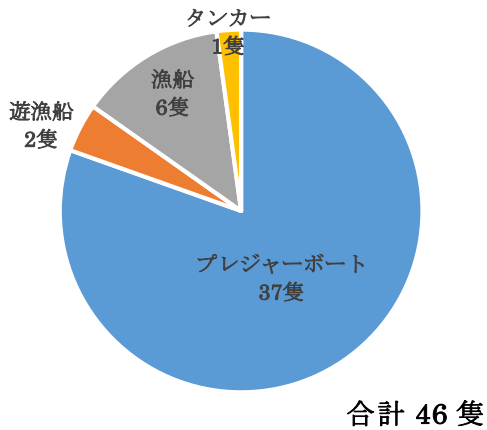
概要 事故者2名はそれぞれ、前記発生場所の岩場にゴムボートで移動、釣りをしていたところ、Aは高波のためゴムボートに移乗困難、Bはゴムボートが流出し、陸地に戻れず岩場に孤立したもの。
目撃者から警察署経由で通報があり、当庁航空機により吊上げ救助された。

天候 晴れ、北西の風8m、波浪4m

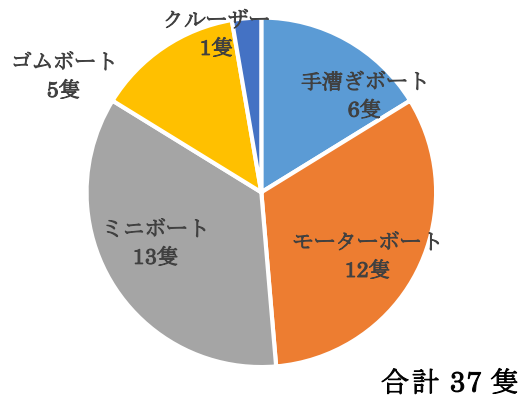
過去5年間のゴールデン・ウィーク期間中の
マリンレジャーに伴う船舶事故及び人身事故の発生状況

1 船舶事故

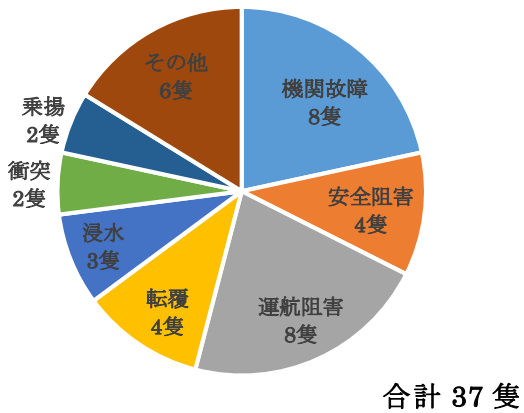
(1) GW中の船舶事故件数



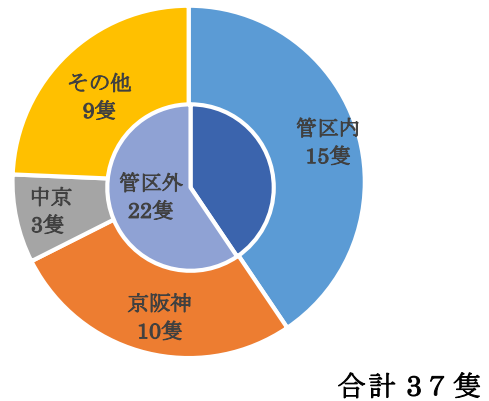
(2) プレジャーボートの内訳



(3) プレジャーボート事故の種類

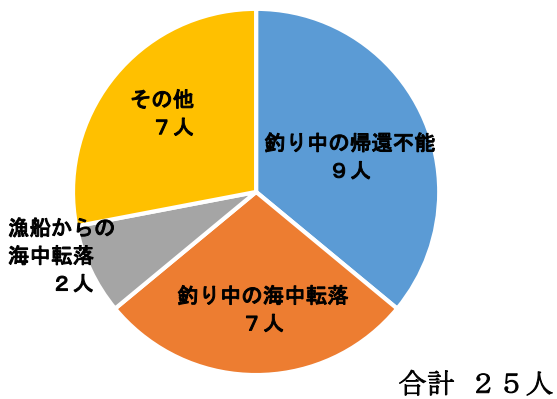


(4) プレジャーボートの船長の居住地

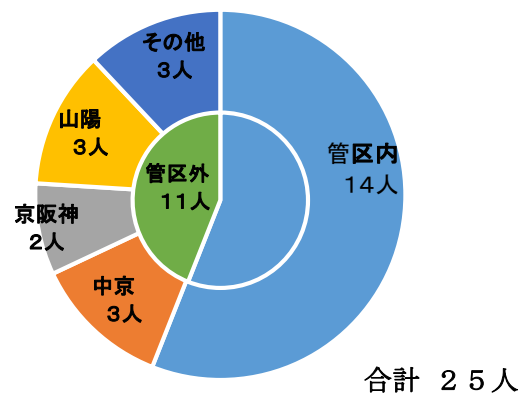


2 人身事故

(1) 人身事故の種類別



(2) 事故者の居住地別



GW 海の事故多発!

天候の急変に注意しましょう!

荒天時は無理をせずに、中止する判断も大切です

自己救命策 3つの基本

1 ライフジャケット
の着用

2 携帯電話等、
連絡手段の確保

3 海のもしものは
118番

ボートで沖に出る時は・・・

1 バッテリー、エンジンなど
出発前の点検

2 事前の
気象情報入手

3 衝突・乗揚げをしないために
周囲の見張り



レジャーの前に確認を!
春季の海難防止について

